



消毒用エタノール

第3類医薬品

100mL



日本薬局方

消毒用エタノール

第3類医薬品

100mL

【効能・効果】
創傷面の殺菌・消毒

【用法・用量】
本液を脱脂綿、ガーゼ等に浸して患部に軽く塗る。

＜用法・用量に関連する注意＞

- (1) 用法・用量を厳守すること。
- (2) 局所刺激作用があるので、軽く塗るだけにどめ、ガーゼ、脱脂綿等に浸して患部に貼付しないこと。
- (3) 過度に使用すると、脱脂等による皮ふ荒れを起すことがある。
- (4) 広範囲又は長時間使用する場合には、蒸気の吸入に注意すること。
- (5) 小児に使用させる場合には、特に注意し、保護者の指導監督のもとに使用させること。
- (6) 目に入らないよう注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には直ちに眼科医の診療を受けること。
- (7) 外用のみ使用し、内服しないこと。

【成分・分量】
エタノール 76.9～81.4vol%

【保管及び取扱い上の注意】

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管すること。
- (2) 小児の手の届かない所に保管すること。
- (3) 使用時は、薬液により変質、変色等をおこすおそれがあるので液だれ、こぼれには注意すること。
- (4) 他の容器に入れ替えないこと。(誤用の原因になったり品質が変わる。)
- (5) 火気近づけないこと。

貯法：遮光した気密容器に入れ、火気を避けて保存。

使用に際してこのケースの説明文をよくお読み下さい。また、必要ときに読めるよう大切に保管して下さい。

【使用上の注意】

してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)

次の部位には使用しないこと

粘膜(口唇等)、目の周囲

相談すること

1. 次の人は使用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (3) 患部が広範囲の人。
- (4) 深い傷やひどいやけどの人。

2. 使用后、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるため、直ちに使用を中止し、このケースを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ

3. 5～6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、このケースを持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談すること。

【お問合せ先】
丸石製薬株式会社 学術情報グループ
大阪市鶴見区今津中2-4-2
TEL. 0120-014-561

副作用被害救済制度のお問合せ先
(独) 医薬品医療機器総合機構
<http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話 0120-149-931 (フリーダイヤル)



製造番号

使用期限



製造販売元
日興製薬株式会社
岐阜県羽島市江吉良町1593

発売元
Ⓢ 丸石製薬株式会社
大阪市鶴見区今津中2-4-2